

振興基本計画 既存事業検討シート

平成25年度

No. _____

No.	分類	該当地区	既存事業	担当課	関連部局
047	河川・海岸	山海	農業用排水路の整備	建設課	

I 事業の推進状況

	具体的な実施内容(現在の進捗状況又は実施予定)	実施時期(見込み)								
		H24年度まで	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1	団体営構造改善事業山海地区 農業用排水路修繕・改修	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 未定								
2		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定								
3		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定								
4		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定								
5		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定								

II 事業有効性の検討

事業内容の検討			【判定欄】	有効性判定
有効性	<input type="checkbox"/> 事業効果	総計 411-② 農業用施設の維持修繕を行うことにより、施設の機能が維持され、農地が有効に利用されて農業所得が維持される。	○	農業用排水路を修繕・改修することにより、農業用水の安定的な供給を可能にし、農産物を安定的に生産することが出来る。
	<input type="checkbox"/> 生活効果	生活 1 農業用施設の維持修繕を行うことにより、施設の機能が維持され、農地が有効に利用されて農業所得が維持される。	○	農業用排水路を修繕・改修することにより、農業用水の安定的な供給を可能にし、農産物を安定的に生産することが出来る。
				※該当する番号の欄に○を記入してください
				1 きわめて効果が高い
				2 効果が高い
				3 効果が認められる
				4 効果が少ない
				5 効果がない

III 総合評価

	評価・判断に係るコメント(緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など)	(説明)	総合評価
総合	この地区の農業用排水路は、昭和51年度に整備された施設であり、年々老朽化が進んでいる。町内の農業用施設についても同様であり、今後各地区の施設の老朽化度合いを勘察し、地元と協議しながら計画的に修繕を行っていく必要がある。	拡充... さらに拡大・充実を図るべき事業 維持... 現行計画に沿って推進すべき事業 見直し... 縮小又は廃止に向けて検討すべき事業	維持